



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

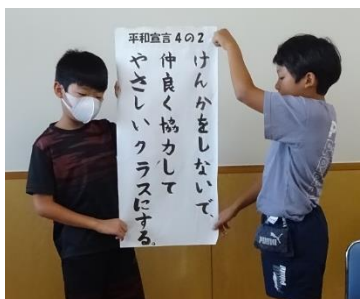
No.10 令和6年9月10日 校長 松本 成浩

朝夕は少し過ごしやすくなりましたが・・・

少しずつ季節にも変化が見られ、朝夕の気温は一時期に比べ低くなっているようで、過ごしやすくなってきたように感じています。ただ、日が差してくると暑さが増し、日中はかなり気温が高くなる日が続いています。運動好きの子供たちは、屋外で走り回って遊んでおり、汗を一杯かいている姿が見られますので、水分補給や汗ふきなど、まだまだ気を付けながら過ごしてほしいと思います。このところ、体調不良や風邪症状による欠席者も数名見られるようです。季節の変わり目は、体調を崩しやすいと言われますので、子供たちはもちろん、大人の皆様もご注意ください。

平和集会を行いました（オンライン）

子供たちが夏休みとして過ごす8月は、平和について考え、平和を祈念する時期でもあります。少し遅くなりましたが、学校でも平和集会を行い、平和でよりよい世の中にしていくために自分たちの暮らしの中で気を付けていきたいことを発表したり、戦争の悲惨な状況を描いた紙芝居「かわいそうなぞう」を視聴したりして、平和について考えました。各学級の平和宣言では、喧嘩や悪口を言わないこと、思いやりの行動をすることなど相手の立場に立った行動をしようとする宣言が多かったように思います。正に平和の原点です。機会あるごとに自分の行動を振り返り、確認しながら実践できる人になっていきたいと思います。



4年2組の「平和宣言」



「かわいそうなぞう」を見る1年生

地震・津波対策の避難訓練

九州北部は、比較的地震の少ない地方だと言われてはいますが、災害対応で一番危険なことは、「油断している」ことです。想定外という言葉がありふれたものとなっている今、何が起きても不思議ではないという気持ちで万が一のときの対応を考えておくことが大切です。旅行や用事で様々な地域へ出かけることも多くなり、安全な場所ばかりで過ごしているわけでもないと思います。いつ、どこで災害に遭うかもしれません。自分の身は自分で守るため、基本となる考え方、行動様式を理解しておいてほしいと思います。重大事態が起きた時に大切なのは、何が起きているのか、どう行動をしたほうがよいのかいち早く情報を得て、頭は冷静に体はきびきびと行動をすることです。情報収集は大切なポイントの一つです。



地震対策で、机の下にもぐる児童



津波を想定し、屋上に避難しました